



子どもたちの命と安全を守るために



湖南維新の会 ● 澤田 厚 議員

校外学習・部活動時の安全管理について

問 水難事故や移動中の事故について、専用マニュアルを整備していない理由は。

答 水難事故や移動中の交通事故への対応については、各学校が作成している危機管理マニュアルの中で位置付けており、学校の実情や活動内容に応じて対応手順や連絡体制等を整理しています。

SNS時代の子どもの安全について

問 SNS起因のトラブル件数は。

答 昨年度、SNSに起因する生徒指導事案は、小学校9件、中学校4件。本年度は、5月末時点で小学校3件、中学校2件。SNS上での誹謗中傷、画像投稿に関するトラブル、オンライン上での人間関係に関する問題でした。

市としての危機管理意識について

問 湖南市として改めて安全管理体制を総点検していただきたい。

答 全国で発生している重大事故を重く受け止め、他人事とすることなく、また「これまで問題がなかった」という経験則に依拠することなく、学校・家庭・関係機関が連携した体制のもとで、安全管理体制の検証と改善を進め、児童生徒の命と安全を最優先にした危機管理の充実に努めます。

子どもたちを取り巻くSNS・AIサービスの対象年齢一覧

サービス名	サービス会社	対象年齢	主な利用シーン
LINE	LINEヤフー	12歳以上推奨	小中学生利用が多いグループチャット
Instagram	Meta	13歳以上	写真投稿・動画投稿・保存
Facebook	Meta	13歳以上	実名利用中心
X(旧Twitter)	X Corp.	13歳以上	短返信・長文・画像投稿
TikTok	ByteDance	13歳以上	動画投稿・保存・動画閲覧
YouTube	Google	13歳以上※	動画投稿・保存・動画閲覧
Discord	Discord Inc.	13歳以上	匿名交流・外部連携
Snapchat	Snap Inc.	13歳以上	投稿消去型SNS
Threads	Meta	13歳以上	Instagram連携型
BeReal	BeReal SAS	13歳以上	若年層利用増加
WhatsApp	Meta	13歳以上	海外利用中心
ChatGPT	OpenAI	13歳以上	AIチャット・画像生成リスク
Character AI	Character Technologies	13歳以上	AI会話型サービス

※YouTubeはYouTube Kids/版、保護者管理下で利用可能なサービスあり。
出典: 各SNS・サービス公式利用規約(2023年5月確認)/総務省・文部科学省資料

湖南市版小規模多機能自治構想の現状と今後



自由民主党湖南市議団 ● 小林 義典 議員

具体的進捗について

問 基本構想が策定されてから三年が経過したが、この間どのような取り組みを進めてきたのか。

答 策定後の取り組みのうち、行政機能の配置としては、地域包括支援センターやこども家庭総合センター、コミュニティセンターを各中学校区へ配置を進めてきました。石部中学校区の(仮称)小規模多機能自治センターに必要な機能を考えるため、地域課題を把握するワークショップを令和7年度に開催しました。

問 財政・権限委議について市の考えは

答 権限に関しては、地域まちづくり協議会へ委譲するものではなく、行政が一定の責任と役割を保ちながら、また地域の自立性を尊重し

つつ地域と連携して地域運営を推進していきます。財源についての

問 担い手不足の状態をどのように分析して対策をとるのか。

答 地域コミュニティの活性化や中間支援組織の検討、幅広い市民参画の促進を一体的に推進するため「湖南市人材活躍支援業務委託」に着手しました。

問 市長はこの自治構想の先に湖南市の姿を描いているのか。

答 地域の力を最大限引き出し、ずっとここに暮らしたいと思える街を目指しています。